

特長

- のりで貼れます。
- 障子紙の間にプラスチック層がある破れにくい障子紙です。

構成



(障子紙)

製法：機械すき

材料：パルプ・・・76%
レーヨン・・・16%
ビニロン、PVA・・・8%
蛍光剤配合

寸法：幅94cm×長さ2.15m

表示者名：株式会社アサヒペン

住所：〒538-8666

大阪市鶴見区鶴見4-1-12

<http://www.asahipen.jp>

お客様相談室

☎ 06-6934-0300

ご注意

- 換気をよくして作業を行ってください。
- 貼り終わった後に、タルミができた時は、必ずのりがよく乾いてから、障子紙の両面に水をうすく均等に霧吹きをしてください。本品は、障子紙にプラスチックを貼りあわせた構成のため、一般の障子紙と比べてのりが乾くまで時間がかかります。貼りつけた翌日以降に霧吹きをしてください。
- 障子枠は、木の種類や使用期間によってのりをつけるとアクが出る場合があります。この場合、障子枠を水でよく洗い〈ワンタッチ ヤニ・アク止め障子のり〉や〈プロ用障子のり〉をご使用ください。
- 本品は障子紙にプラスチックを貼りあわせた構成のため、巻きグセがつきやすい性質があります。のりが乾きはじめて障子紙が接着するまで、仮止めのセロハンテープをしっかりと止め、重しを置くなどして紙が巻き戻らないように注意してください。
- 本品をはがす時は、まず、四スミから障子紙の表面の層をはがします。障子紙とプラスチック層をはがし、棧に残った薄い障子紙は、のり貼りの古い障子紙のはがし方の手順に従って〈ワンタッチ障子紙はがし〉・〈障子枠の洗剤〉や水を含ませたタオルで、古い障子紙の上から棧をぬらしてはがします。はがれにくい場合は、同じ作業を繰り返します。
- 作業中ののりが、手や衣服などについたら、すぐに水洗いするなどしてください。
- 作業終了後は手を水で洗い、ハンドクリームなどでお手入れをしてください。
- 障子貼り用途以外には使用しないでください。
- 本品はより良い製品を目指し、予告なく製品の仕様、デザインなどを変更することがあります。

障子用のりをお買い求めください

アサヒペン〈障子・ふすまのり〉・〈プロ用障子のり〉・〈簡単障子のり〉・〈ワンタッチ障子のり〉・〈ワンタッチヤニ・アク止め障子のり〉などを、最適な障子用のりとしておすすめします。



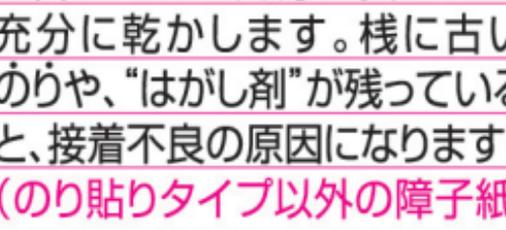
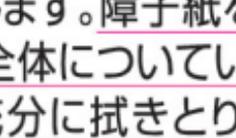
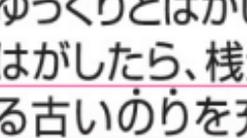
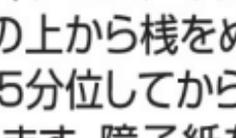
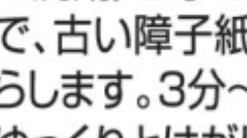
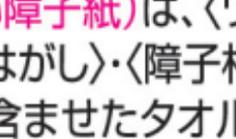
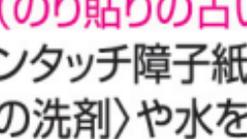
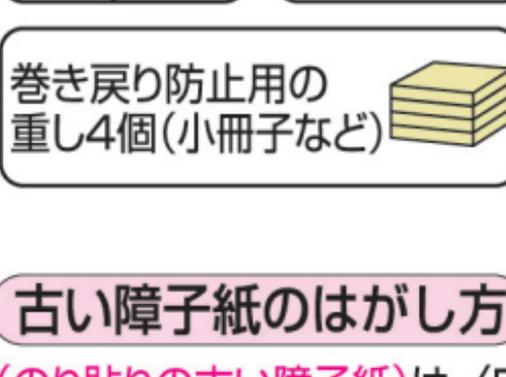
本品で貼れる面積の目安

×1枚分

腰板なし障子

障子紙の貼り方

準備するもの



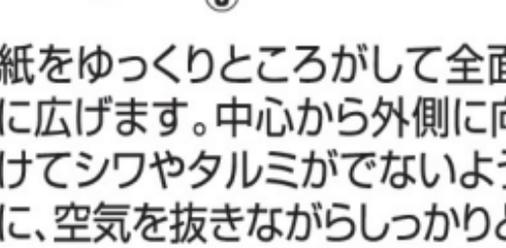
古い障子紙のはがし方

(のり貼りの古い障子紙)は、〈ワンタッチ障子紙はがし〉・〈障子枠の洗剤〉や水を含ませたタオルで、古い障子紙の上から棧をぬらします。3分～5分位してから、ゆっくりとはがします。障子紙をはがしたら、棧全体についている古いのりを十分に拭きとり、十分に乾かします。棧に古いのりや、“はがし剤”が残っていると、接着不良の原因になります。(のり貼りタイプ以外の障子紙)をはがす場合は、それぞれの障子紙のはがし方にしたがってはがします。

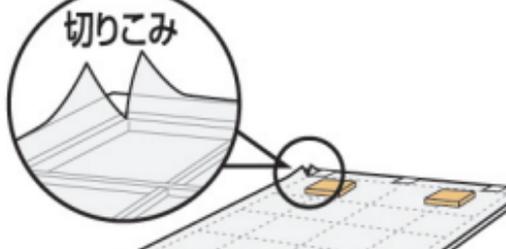
貼り方の手順

●本品は使用説明どおり貼りますと、紙の滑らかな面(ただし、柄物は柄のある面)が部屋の内側になるように巻いています。

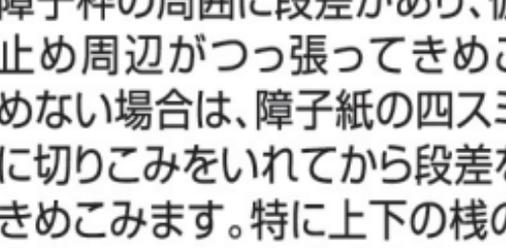
1. お買い求めの障子用のりを、その使用説明どおりに用意します。

2. 

障子を平らな面におき、貼る位置を決めます。決まったら上棧にセロハンテープで手前1カ所①を固定します。紙を障子の1/3～2/3まで広げて障子紙と障子が平行になるようにします。平行になったら中央と向こう側2カ所②③をセロハンテープで仮止めします。紙を巻き戻してのりをつける準備をします。

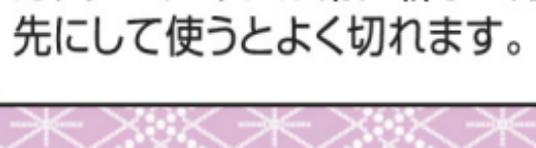
3. 

前もって用意しておいたのりを、のりバケで棧全体に軽くたたくようにつけます。この時、通常の障子紙よりものりを多めにつけ、特に周囲にはたっぷりつけます。

4. 

紙をゆっくりとところがして全面に広げます。中心から外側に向けてシワやタルミがでないように、空気を抜きながらしっかりと押さえます。次に、紙が巻き戻らないように注意しながら四スミ周辺の棧にかかるように重しをバランスよく置きます。障子紙を少し長めにカットし、セロハンテープを④⑤⑥の位置に貼ります。そのあと、棧の上全体をしっかりと押さえつけて接着させます。※棧のない箇所に重しを置くと、重しが落ちこんで障子紙が巻き戻ってきたり、はがれたりすることがあります。

〈障子枠の周囲に段差がある場合〉



障子枠の周囲に段差があり、仮止め周辺がつつ張ってきめこめない場合は、障子紙の四スミに切りこみをいれてから段差をきめこみます。特に上下の棧の段差はしっかりと強くきめこみます。

5.

重しはそのまま置いた状態にして、タテの棧からカット定規をあてながら余分な紙をカッターナイフなどで切りとります。次に、紙がしっかりと棧に接着しており、巻き戻らないことを確認しながらセロハンテープをとり、ヨコの棧の余分な紙を切りとります。カッターナイフは常に新しい刃先にして使うとよく切れます。